

ELECOM

Bluetooth® ヘッドセット

LBT-HSOH21シリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HSOH21」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

Bluetooth®

取扱説明書

Vo.1

パッケージ内容の確認	
本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。	
☐ ヘッドセット本体	1台
☐ 充電台	1個
☐ USBケーブル	1本
☐ AUXケーブル (φ3.5mm3極 to φ3.5mm3極)	1本

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetooth ヘッドセットの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。

充電のしかた

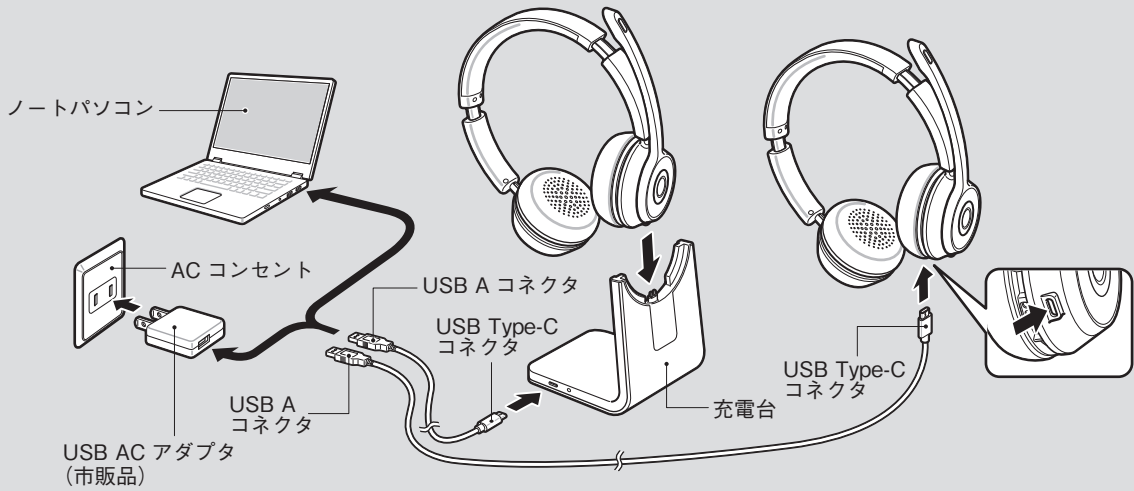
本製品は、お使いになる前に充電を行ってください。
下図のように充電台またはUSBケーブルに接続してください。

❗ 充電について 充電時間:約3.5時間
※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

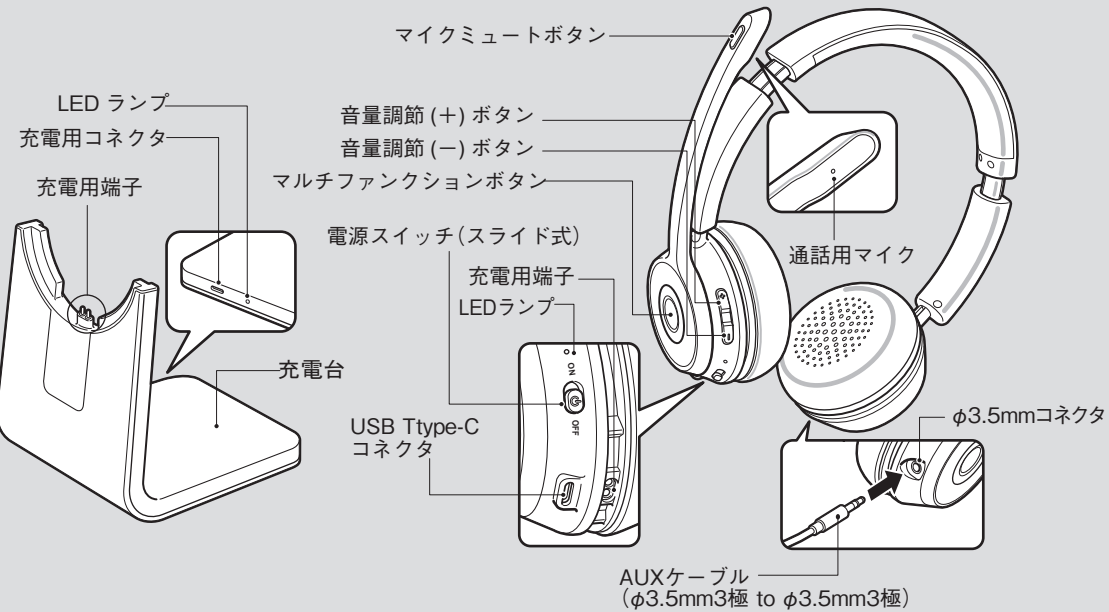
※付属のUSBケーブルは本製品専用です。他のUSBケーブルは使用しないでください。

ヘッドセットのLEDランプは充電中は赤で点灯し、充電が完了したら青で点灯します。

※LEDランプは充電が可能な時に、赤色で点灯します。
充電が完了してもLEDの状態は変化しません。
※ヘッドセットを充電台に置く際、図とは逆向き(マルチファンクションボタンが充電台の内側を向く方向)に置いて充電することはできません。



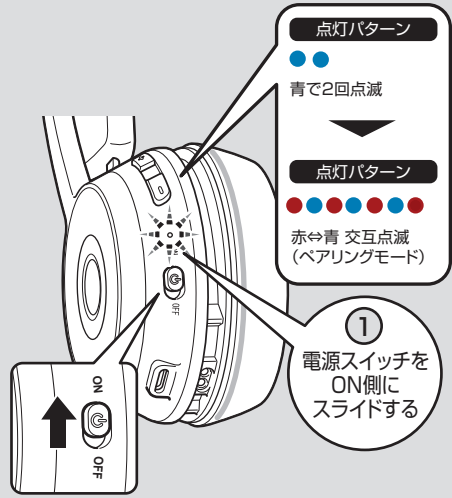
各部の名称



ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちのパソコンなどで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。
ご使用になる接続機器側のペアリング操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

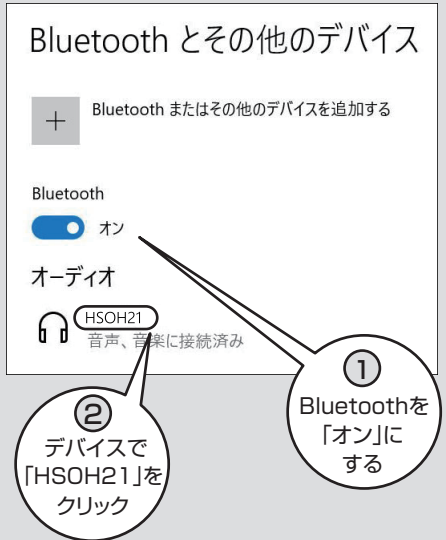
- 1 本製品の電源スイッチをオンにします。
電源ランプが図のように点灯し、自動でペアリングモードになります。
- 2 パソコンなどの接続機器で
本製品(HSOH21)を検索→登録します。
- 3 LEDランプが10秒に1回青で点滅すればペアリング完了です。
次回からは本製品の電源をオンにした後、自動的に接続されます。



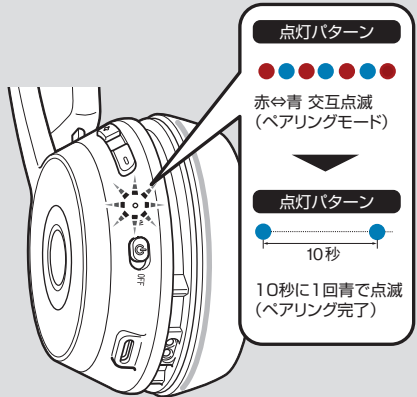
ペアリングモードになると、
LEDランプが「青で2回点滅」→
「赤⇄青交互点滅」に変わります。

・意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
・すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、すぐにLEDランプが10秒に1回青で点滅します。機器側の自動接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に接続します。
・ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「HSOH21」からの通信を許可する操作が必要です。
・ペアリング操作は10分以内に完了してください。10分以上になると電源がオフになりますので、最初からやり直してください。

【例】●Windows 10の場合⇒
[設定]→[デバイス]→[Bluetoothとその他のデバイス]で、Bluetoothを「ON」→「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」を選択→[Bluetooth]をクリック→デバイスで「HSOH21」をクリック



検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから「簡単接続ガイド」をダウンロードしてご確認ください。
<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html>



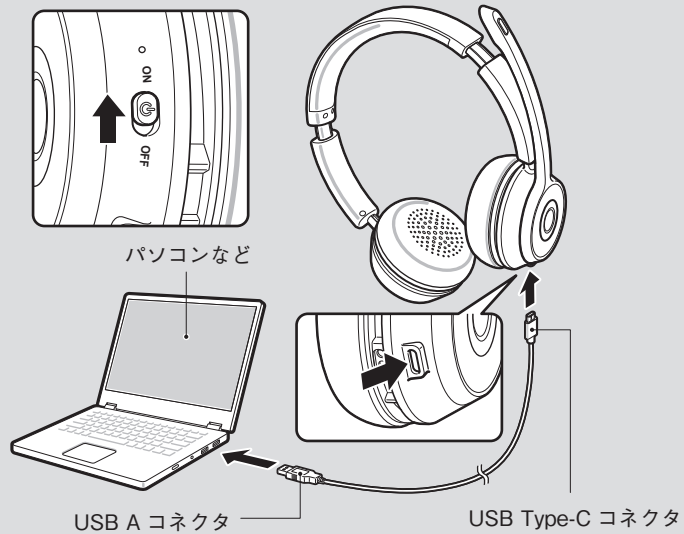
・接続機器側にバスキューの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
・機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
・ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
・ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってからやり直してください。

有線接続する

有線接続する場合は、下図のようにして接続してください。

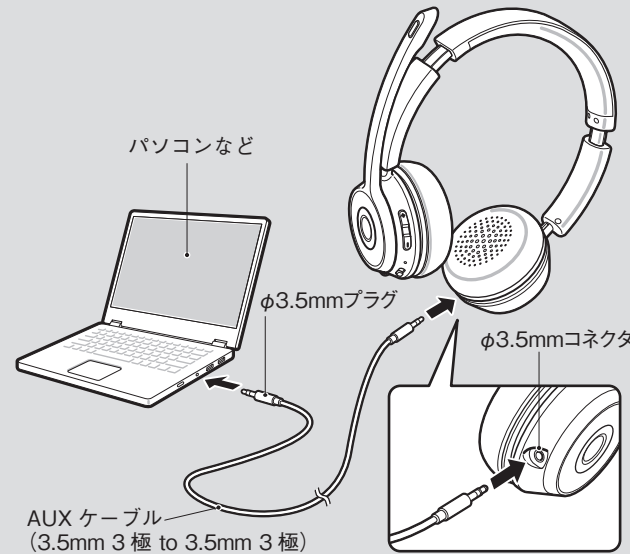
■マイクを使ってヘッドセットとして使用する場合
(USBケーブル接続)

USB接続するときは、電源を
オンにして接続してください。



■マイクは使用せずヘッドホンとして使用する場合
(AUXケーブル接続)

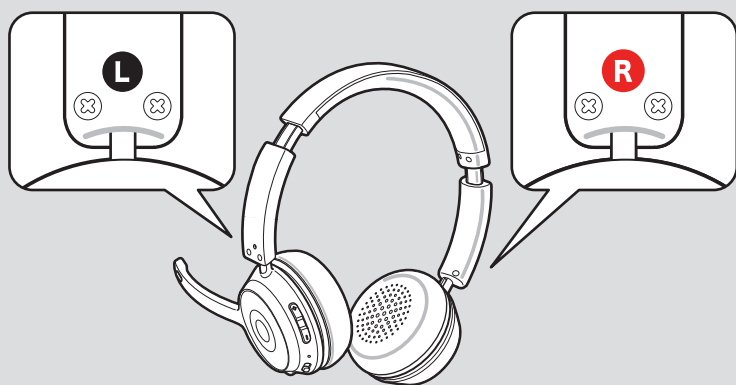
※ヘッドホンとしてご使用の場合、マイクは使用できません。マイクを使った有線接続をされたい場合はUSBケーブルを接続してください。



装着方法

ヘッドセットは、図のようにマイクが左耳側になるように装着してください。

※反対向きで装着すると、左右の音が逆から聞こえてしまいます。



※1 接続機器が対応している必要があります。

動作仕様一覧

	機能・状態	スイッチ・ボタンの操作	LED ランプの状態
電源	電源オン	電源スイッチをオンにする	消灯→青で 1 秒点灯
	電源オフ	電源スイッチをオフにする	赤で 2 回点滅→消灯
接続	ペアリングモード (電源オフ)	マルチファンクションボタンを 7 秒以上押す	赤⇄青交互点滅
	ペアリングモード (電源オン・未接続)	マルチファンクションボタンを 2 回押す	
	ペアリング完了 (接続状態)	—	10 秒に 1 回青で点滅
	ペアリング外れ	—	赤⇄青交互点滅
通話	電話を受ける／切る	電話着信時／通話中にマルチ ファンクションボタンを 1 回短 く押す	10 秒に 1 回青で点滅
	リダイヤル ※1	接続された状態でマルチファン クションボタンを 2 回押す	
	通話拒否 ※1	電話がかかってきたときにマル チファンクションボタンを 1 秒以上押す	
	マイクミュート ※1	マイクミュートボタンを押す	
音声	音声アシスタント呼出し ※1	マルチファンクションボタンを 1 秒以上押す	—
	音声出力切り替え ※1	通話中にマルチファンクション ボタンを 1 秒以上押して 音声出力先(スマートフォン、 ヘッドホン)を切り替える	—
音楽	再生／一時停止	接続された状態でマルチファン クションボタンを 1 回押す	10 秒に 1 回青で点滅
	曲送り	音楽再生中に音量調節(+)ボタ ンを 1 秒以上押す	
	曲戻し	音楽再生中に音量調節(-)ボタ ンを 1 秒以上押す	
充電	バッテリー容量不足	—	赤で点滅
	充電中	—	赤で点灯
	充電完了	—	青で点灯
その他	リセット	電源オンの状態でマルチファン クションボタンと音量調節(-) ボタンを同時に5秒以上押す	紫で(赤と青が同時に) 1 回点滅



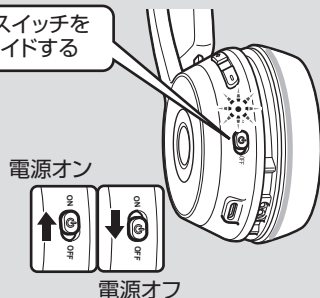
基本操作



電源のオン／オフ

電源スイッチをスライドして電源をオン／オフします。

電源スイッチを
スライドする



電源オン
電源オフ

- LEDランプが青で1秒点灯して電源がオンになり、自動的に機器との接続が完了すると、LEDランプは10秒に1回青で点滅します。
- LEDランプが赤で2回点滅し、その後消灯して電源がオフになります。

電源オン直後の動作 (LED ランプが青色で 1 秒点灯)

LED の状態	製品のモード	必要な操作
赤⇄青交互点滅	ペアリング モード	接続したい機器から本製品を 検索し、ペアリング (登録) します。
10 秒に 1 回 青で点滅	ペアリング完了 (接続状態)	接続が完了しています。電話 の待受状態、及び音楽が聴け る状態です。※

※機器によっては出力先を切り替える操作が必要になります。
ご使用になる機器の説明書を参照してください。

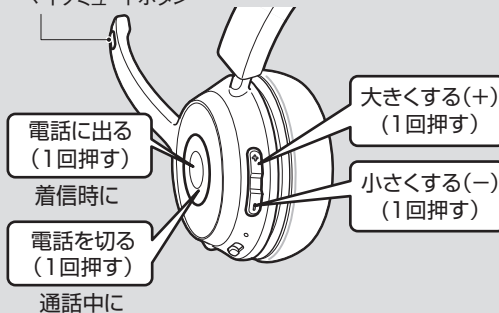
- ・接続先の機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。
- ・非接続状態のまま再接続がされない場合、約10分で自動的に電源がオフになります。



通話をする

通話にはマルチファンクションボタン、音量の調節には音量調節ボタンを使います。

マイクミュートボタン



※発信はスマートフォン側で操作してください。

マイクミュートボタンを押すとマイクをオフにでき、こちらの
音声、通話相手には聞こえなくなります。

※接続機器が対応している必要があります。

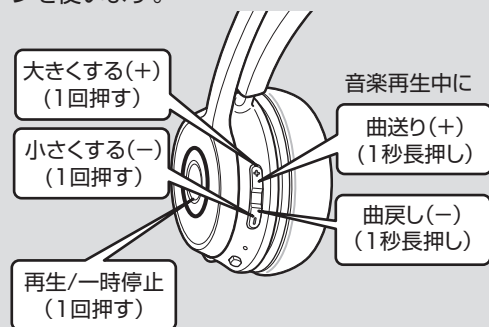
※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応して
いない場合があります。

・音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、接続した機器
の音量を調節してください。



音楽を聴く

曲送り/曲戻し、音量調節は音量調節ボタンを使い、一時停止にはマルチファンクションボタンを使います。



※接続先の機器により機能しない場合があります。

オススメ

マルチファンクションボタンを 1 秒長押しすると、音声アシスタントを呼び出して、音声による
操作で音楽をかけたり、音量調整することができます。

※接続機器が対応している必要があります。

2台の機器とペアリングする(マルチポイント)

本製品 1 台で、2 台のスマートフォンや携帯電話を待ち受けることができます。会社用と個人用など2台持ちする場合に便利な機能です。
下記URLに設定方法を紹介しておりますので
ご参照ください。



http://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=5088&category=155

困ったときは・・・

🔍

エレコム 9511

検索

接続や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、サポート情報を参照することができます。
<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html>



基本操作、ペアリング時

- Bluetooth搭載機器とペアリングできない**
- ①接続機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
接続機器が、他のヘッドホンなどと接続状態にある場合は、接続状態を解除した後、再度本製品とのペアリングをお試しください。
 - ②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。
 - ③リセットを試してください。リセットの操作方は、表面の「動作仕様一覧」をご確認ください。
リセットすると接続された機器情報が消去され、再度電源を入ると自動的にペアリングモードになります。
 - ④接続機器から本製品の登録情報を削除(または解除)後、接続先機器を再起動してから再度ペアリング(初期登録)をお試しください。

取り扱い上の注意

- 正しくお使いいただく前に**
本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

	記号は禁止の行為であることを表しています。具体的な禁止内容が記号で示されています。
	記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを表しています。
	記号は強制を表しています。具体的な禁止内容が記号で示されています。

- ⚠ 警告** ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 車の運転中には使用しないでください
車の運転中には本製品を使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。
- 万一、異常が発生したときは
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属の充電ケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。
- 高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 充電が終わったら、必ず電源から本製品を取り外してください
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん電源から本製品を取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。
- 充電台に逆向きに設置しないでください
充電台を使って充電する際は正しい向きで設置してください。（詳しくは表面「充電のしかた」をご確認ください。）
逆向きに設置すると発熱の原因になったり充電できない場合があります。
- 着信音量の設定には十分気をつけてください
スマートフォンや携帯電話などの機器と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。
- 病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。
- 分解しないでください
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

Bluetooth通信が途切れやすい時

本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。また次の環境下の場合は、Bluetooth通信が途切れしてしまう場合があります。

- ・本製品と接続機器の間に人体がある場合
- ・本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合
- ・周辺でBluetooth機器が多く接続されている場合
- ・2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)機器などの近くや電子レンジ使用中の周辺
- ・USB3.0のケーブルを使用した環境(外付HDD)が近い場合

それらの環境下に当てはまる場合は通信が途切れしてしまう場合があります。その場合は、それらの環境下になるべく当てはまらない状態で、本製品と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかをお確かめください。

- ⚠ 注意** ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

- 充電用端子に金属製のものを接触させないでください
感電、やけどの原因になります。また、汚れやホコリ等も定期的に取り除いてください。
- 屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。
- 水気の多い場所での使用／保管はしないでください
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

- 本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能です。が、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

- 日本国以外では使用しないでください
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに關しても一切応じかねますのでご注意ください。

- その他：こんなことにも注意してください**
- ・静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
 - ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
 - その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

使用周波数帯域 :2.4GHz 変調方式 :周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum) 想定干渉距離 :約10m 周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能
--

■内蔵バッテリーについて

- バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。
- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充電を繰り返すと回復します。
 - 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

■廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

ユーザーサポートについて

- 製品に関するお問い合わせ**
本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からのお問い合わせにはサポートを行っておりません。
Contact your local retailer with any product enquiries. Customer support at ELECOM, Japan, is available in the Japanese language and for products purchased in Japan.
Replacements are warranty-dependent, but unavailable outside of Japan.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

よくあるご質問とその回答

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

[受付時間]
10:00～19:00 年中無休

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。

- お問い合わせの前に、次の内容をご留意ください。
- ・弊社製品の型番
 - ・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
 - ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

保証規定

- 保証期間**
1年間

- 保証対象**
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

- 保証内容**
- 1 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

- 無償保証範囲**
以下の場合には、保証対象外となります。

- 2 (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
(2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
(11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

基本仕様

製品型番（デバイス名）	LBT-HSOH21（HSOH21）
電源電圧	DC 5V
通信方式	Bluetooth 標準規格 Version 5.0
出力	Bluetooth Power Class1
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP(音楽機能)、AVRCP(リモートコントロール機能)、HSP(ヘッドセット機能)、HFP(ハンズフリー通話機能)
A2DP のコーデック	SBC
A2DP の対応コンテンツ保護	ワンセグ、フルセグ対応(SCMS-T方式)
最大登録可能台数	8 台
連続再生／連続通話時間	音楽:約39時間／通話:約37時間 ※
連続待受時間	最大約200時間 ※
動作環境	温度／湿度 5℃～ 35℃／20%～80% RH(ただし結露なきこと)
外形寸法（幅×奥行×高さ）	ヘッドセット：約 175 × 72 × 186mm 充電台：約 88 × 105 × 105mm
質量	ヘッドセット：約 223g 充電台：約 175g
保証期間	1 年間

※ 接続端末や、アプリ、OS、通信環境など、お客様のご使用環境によって異なる場合があります。



- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

- 修理**
- 3 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
 - 4 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
 - 5 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
 - 6 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
 - 7 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
 - 8 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

- 免責事項**
- 9 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 - 10 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
 - 11 データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

- 12 この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.